

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.32 2024.11.22 文責 上谷基博

実社会に学ぶ。－2年生で職業講演会開催－

18日(月)の午後、外部ゲストを招いて職業講演会を開催しました。

今回来ていただいたのは

- ①フォトグラファーさん、
- ②パテシエさん、③弁護士さん、④PCゲームクリエーターさん、⑤保険代理店さん、⑥物流業者さん、⑦旭ヶ丘幼稚園長先生、
⑧香芝消防署の消防士さん、⑨美容師さん、⑩整体師さんの10名とスタッフのみなさんです。



バンド関係の知り合いを中心市教育委員会学校教育課長時代に知り合った方や古くからの知り合い、当該学年の2年生の先生の知り合い、及び消防署と幼稚園にお願いしています。中でもフォトグラファーさん、パテシエさん、PCゲームクリエーターさんの3名は4年連続、弁護士さん、美容師さんは3回目の登場です。毎回どの方もオファーに対して快く引き受けてくださり、本当にありがとうございます。また、講演会にあたりいろんな準備もして来てくださいます。プレゼンのためのパワーポイント資料を作成してくださったり、仕事道具のカメラや三脚等や髪をセットする練習用の人形(髪の毛は人毛そうです!)、実際に使用している防火服等を持参し、それを実際に使わせてくださったり、和やかなムードで講演会を進めるために、お菓子を焼いて来てくださり、お茶を飲み、お菓子を食べながら聴くようにしてくださったり。中には、会社も本気で捉えてくださり、当日まで社内で何度もプレゼンをされたところもあったようです。

そこまでしての講演会ですので、2年生のみなさんもさぞかし楽しく



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

学べたことだと思います。

講座によって進め方は違ったようですが、質問コーナーも充実していたようですね。たまたま写真を撮りに入った時、質問に対してかなりリアルに踏み込んで答えてくださっていて、思わず聴き入ってしまいました。全員ではありませんが、何名かの講師の方には「生徒に世の中のグレーな部分も話してやってください!」とお願いしてありました。「働くということ」「お金を稼ぐということ」はカンタンなことじゃない。でも同時に「やりがい」になる。これはみんなのお家の人も同じだね。



講演会後にみんなが学んだことをどんな風にまとめたか、楽しみに読ませてもらうね。

もしかの時、踏みとどまる勇気と正しい判断を!

生徒昇降口に貼られた2枚のポスター。美味しいお寿司の写真にかぶせるように「うまい話には裏がある」というフレーズ。そのままわりに書かれた「高額報酬」「転落人生」「闇バイト=犯罪」の文字。ほぼ連日闇バイト(犯罪)がニュースで報道されています。中学校の昇降口に貼って注意喚起するぐらい身近なことであるということです。最近も高校生2人が闇バイトの指示役から強盗を指示されて強盗に入り、その結果、民家侵入と窃盗容疑で逮捕される事案がありました。SNSを使えば年齢関係なく、犯罪組織とつながってしまうということです。

お金を稼ぐことはカンタンなことではありません。万が一、自分の意思ではなかったとしても人の命を奪うようなことがあれば何十年も刑務所で過ごすことにもなる可能性があります。大切な人生を自ら台無しにしてしまうことになってしまいます。もしかの時、踏みとどまる勇気を持ってください。正しい判断をしてください。

